



迷惑メール・

詐欺メールの手口を知る

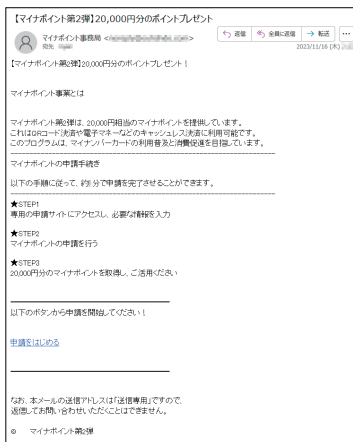
5

マイナポイント事務局や政府機関になりすました偽メール

実際にあるキャンペーンに便乗したり、国や行政などを装います

総務省やマイナポイント事務局をかたり、「マイナポイント第2弾」「20,000円分のポイントプレゼント」などとマイナポイントがもらえるといった趣旨のメールを送り、本物そっくりの偽のメールから偽のホームページへアクセスさせて、お金をだまし取る詐欺の手口が流行しました。マイナンバーカードやマイナポイントのロゴ、キャラクターなど公式サイトから勝手に使用された画像の入ったメールが多かったため、詐欺と気づかず、だまされてしまう人が多くいました。

ちょうど、本物のマイナポイントがもらえる第2弾キャンペーンが2023年9月に終了することから、これに乗じた詐欺メールが大量に送信されましたが、キャンペーンが終了する9月を過ぎても詐欺メールが収まることはありませんでした。なりすまされたメールのリンクから偽のページにアクセスしてしまうと、個人情報やクレジットカード番号を入力するように求められ、最終的に個人情報の流出やクレジットカードの不正利用などの金銭被害に繋がります。メールから誘導されて個人情報などを入力するのは避けて、ブックマークや検索から公式ページを確認したうえでアクセスするように、気をつけましょう。



メールの特徴

- ✓ マイナポイント事務局や総務省になりすまし、正規のロゴやイラストが入っている本物そっくりのメールが送信されています。
- ✓ 偽メールから誘導された詐欺サイトでは、ポイントの申請のために必要な情報として、氏名や住所、電話番号、クレジットカード番号等を入力させられます。
- ✓ マイナポイント事務局では、公式サイトで以下のガイダンスをしています。

総務省や市区町村の職員、その関係者等が以下を行うことは絶対にありません！

- ・メールやSMSでマイナポイント関連のサイトへ誘導すること
- ・マイナンバーや金融機関の口座番号、口座の暗証番号、資産の情報、家族構成などの個人情報などを伺うこと
- ・通帳やキャッシュカードを預かったり、確認すること
- ・金銭を要求したり、手数料の振込みを求めること

※正規のマイナポイントの申し込み受付は2023年9月30日で終了しています。

対処法

- ✓ マイナポイント関連のサイトに誘導するメールは無視しましょう。
- ✓ 個人情報やクレジットカード番号を入力してしまった場合は、すぐにご利用中のカード会社へ連絡し、トラブルが心配なときは最寄りの消費生活センターに相談してください。

相談窓口：

■ 消費者ホットライン188

電話番号：(局番なし) 188 (通話料有料)
お近くの消費生活相談窓口等につながります。

※接続先により受付時間が異なります。
※一部のIP電話などからはつながりません。

■ マイナンバー総合フリーダイヤル

電話番号：0120-95-0178 (通話料無料)
受付時間：9:30~20:00 (土日祝含む)

※音声ガイダンスに従って「5番」を選択してください。
※マイナンバーカードの紛失・盗難によるカードの一時利用停止については、24時間365日対応します。



消費者庁
消費者ホットライン
188キャラクター
イヤヤン

参考サイト

■ マイナポイント事業について (総務省)

<https://mynumbercard.point.soumu.go.jp/>